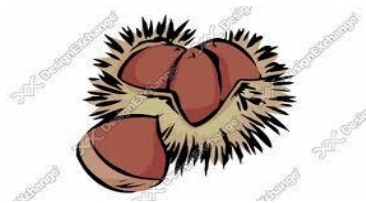


※個人電話番号は削除しています。

PDF版



令和2年9月12日

町内会だより

# 『まめど』 9月号

大豆戸町内会

住所 菊名七丁目8-8

☎ 718-6558 Fax718-6548

発行責任者

会長 吉田 亙

副会長 中島登志雄

〃 福崎 克代

〃 田口 司

## “災害に共通する備えとは！”

### ◎災害に共通する備えとは！（神奈川県ホームページ参考）

阪神・淡路大震災の時、人々がどういう行動をとったのかについてのアンケート(阪神・淡路大震災における消防活動の記録:神戸市消防局編)によると「何もできなかった」と約40%の人が回答しています。いざというときにあわてないように、あらかじめ身近な方と相談しておくことや地域の防災訓練に参加することが必要です。また、普段から次のことを、ご家族や親せき、身近な友人、会社の同僚と、話し合っておきましょう。



### 1、一人ひとりの役割分担を決めておこう！

①日常の予防対策上の役割と、地震などの災害発生時の役割分担の両方について決めておく。

②高齢者や乳幼児など支援が必要な人がいる場合、誰が助けるのかを決めておく。

### 2、危険個所をチェックしておこう！

①ブロック塀や門柱をチェック、老朽化したものや問題がある場合は補強する。

②屋根瓦やアンテナをチェック、危険なものは修理・交換をする。

③ベランダの植木鉢などは落下しないよう固定する。

④プロパンガスのボンベは、クサリでしっかり固定する。

### 3、非常持出品のチェック

①必要なものがそろっているかをチェック。

貴重品：現金(公衆電話用の10円硬貨)、通帳類、証書類、身分証明書、健康保険証、免許証、印鑑等  
携帯ラジオ：小型で軽く、FMとAMの両方聴けるものを用意。予備電池も多めに用意する

懐中電灯：できれば一人にひとつ用意。予備の電池と電球も用意する

救急薬品：ばんそうこう、ガーゼ、包帯、消毒薬、解熱剤、胃腸薬、風邪薬、鎮痛剤、とげ抜き等

※ 持病のある人は、常備薬も忘れずに！

非常食料・水：カンパンや缶詰など火を通さなくても食べられるもの、水、水筒、紙皿、コップ、ナイフ、缶切り、栓抜き等

その他：めがね、入れ歯、上着、下着、靴下、ハンカチ、タオル、ティッシュペーパー、ビニールシート等

※ 乳幼児がいる場合…ミルク、ほ乳ビン、おむつ、バスタオルなど

※ 要介護者のいる場合…着替え、おむつ、障害者手帳、常備薬等

災害時に必要なものは、一人ひとり、異なります。事前に考え用意をしておきましょう。

②定期的に保存状態や使用期限を点検し、必要に応じて交換する。

#### 4、防災用具などの確認をしておこう！

①消火器や救急箱の置き場所を確認しておく。

②消火器の使い方、応急手当の方法を覚えておく。



#### 5、連絡方法や避難場所を確認をしておこう！

①離れ離れになったときの連絡方法(災害ダイヤル171等)や避難場所を確認をしておこう。

②休日等を利用し、避難場所への避難経路を下見しておく。

#### 6、大地震を想定して、安全な空間を確保をしておこう！

①部屋の中に家具の無い安全なスペースを確保しておく。

②出入口や通路には物を置かない。

③重いもの、割れるものは下の方に置く。

④家具の転倒防止や落下を防ぐ対策をとる。

⑤ 寝室・子供部屋には大型の家具を置かない。

⑥窓ガラス・家具のガラスに飛散防止フィルムを貼る。



#### 7、地震に強い家をつくろう！

阪神・淡路大震災では、築30年以上の老朽化した家屋、重い屋根の家屋、筋かいの少ない家屋、窓の開口部が多く、壁の少ない木造家屋の倒壊が多かったと専門家は指摘しています。実際に亡くなった方の8割以上が倒壊建物による圧死や窒息死と言われています。地震から身を守るには、自分の家が安全かどうかを知ることが大切です。建ててから歳月が経過した家屋の場合は積極的に耐震診断を受けて、危険個所があれば早めに改修をしておきましょう。大がかりな耐震改修が困難な場合は、一部屋耐震という方法もあります。家屋が倒壊しても一定の耐震空間を確保することで命を守る「耐震シェルター」「耐震ベッド」これらも横浜市では、一部の補助を行っています。

耐震診断・耐震改修・耐震シェルターについての問い合わせ

☆問い合わせ 横浜市建築局 企画部 建築防災課

[kc-taishin@city.yokohama.jp](mailto:kc-taishin@city.yokohama.jp) ☎ 671-2943 - Fax 663-3255

菊名小学校拠点地域防災訓練日 令和2年10月25日(日)縮小開催

大豆戸小学校拠点地域防災訓練日 令和2年11月15日(日)縮小開催

## 1 令和2年度 赤い羽根共同募金のお願い(民生部・社協より)

港北区社会福祉協議会では、年間3回の募金活動を行っています。

(日赤共同募金、赤い羽根共同募金、年末たすけあい募金)

10月より社会福祉の一環として赤い羽根共同募金運動が

始まります。各組長さんには組数が書かれた封筒をお渡しします。

5ページの赤い羽根共同募金集計表を切り取り、必要事項をご記入の上、現金と一緒に

10月10日以降に会館へお持ち下さい。皆様のご協力をお願いいたします。

☆問合せ 大豆戸町内会 民生部 部長 蜂谷 隆



## 2 日赤共同募金の報告について(民生部・社協より)

日本赤十字共同募金にご協力いただきありがとうございました。合計 399,230 円の募金が集まり 8 月 24 日に港北区日赤募金事務局へ寄付金を振り込みました。5 ページ共同募金組別集計表でご報告申し上げます。皆様のご協力ありがとうございました。

☆問合せ 大豆戸町内会 民生部 部長 蜂谷 隆

## 3 令和2年度 秋の全国交通安全運動について(交通安全部より)

「安全は、心と時間の ゆとりから」、「高齢者 模範を示そう 交通マナー」をスローガンに令和2年度「秋の全国交通安全運動」が実施されます。

① 実施期間 9月21日(月)～30日(水)

交通事故死ゼロを目指す日 9月30日(水)

② 運動の重点

○夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止。

(特に反射材着用の推進および自転車前照灯点灯の徹底)

○すべての座席のシートベルトとチャイルドシートベルトの

正しい着用の徹底。○飲酒運転の根絶。○二輪車・自転車の交通事故防止

☆問合せ 大豆戸町内会 交通安全部 部長 東 輝雄



## 4 らくらく健康づくり体操教室について(保健活動推進部より)

保健活動推進部による、らくらく健康づくり教室をつぎの日程で開催します。

コロナ禍の中ですが、万全の感染対策を講じ、従来とは異なる新様式で開催します。

参加希望の方は保健活動推進部までご連絡ください。(参加費100円)

(飲み物、汗拭きタオルは各自ご持参下さい。)

① 日 時 9月24日(木) 13:30～14:30(約1時間)

② 講 師 草羽 洋子 先生

③ 場 所 大豆戸地域ケアプラザ(2階)多目的ホール

☆問合せ 保健活動推進部 部長 藤井みどり



## 5 大豆戸町内会ホームページ開設準備会メンバー募集について(町内会より)

コロナ禍の中、皆様のために何ができるかを役員会で

話し合い、原点に立ち返り新しい情報をいち早く皆様にお知らせすることが大事と考えました。

そのために、地域・町内会のお知らせや活動等を

電子的に閲覧可能とするために新たに大豆戸町内会の



ホームページを立ち上げることとしました。それに伴い、皆様からのご意見を承りたくホームページ開設準備会を設置し、そのメンバーを募集します。ホームページの開設、運営に関して、知識、経験、ご意見、興味のある方はご参加くださいますようよろしくお願い申し上げます。

○大豆戸町内会 総務部 部長 秋山恭介

☆問合せ 望月 亮

## **6 防災員の充実強化・消防団員の募集について(消防団より)**

近年首都圏における、大規模災害の発生が危惧されており、更なる地域防災の強化が必要とされている中で、地域防災力の要である消防団員の数が減少して定員に満たない状況となっています。この様なことから、区内における防災力の低下が懸念されています。つきましては、更なる消防団活動へのご理解および消防団員募集のご協力をお願いいたします。

☆問合せ 大豆戸町内会 消防部 部長 二川栄一

## **7 資源集団回収の奨励金について(環境事業推進部より)**

会員の皆様に毎月ご協力いただいています資源集団回収の令和2年7月分の奨励金額は、58,800円でした。入金された貴重な収入は、町内会のために使用させていただきます。今後も皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

☆問合せ 環境事業推進部 部長 椎橋トヨ子

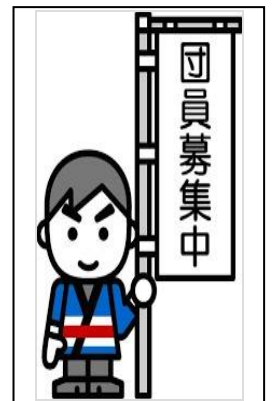
## **8 防犯パトロールについて(防犯部より)**

9月・10月のパトロールは中止になりました。

☆問合せ 防犯部 部長 片岡博彰

## **9 ご不幸のお知らせ(町内会より)**

※個人情報を含むため、掲載を割愛しています。



## **10 「10月・11月」の常会について(町内会より)**

10月の常会は、中止にします。回覧資料の配布と赤い羽根共同募金の集金は行いますので下記のご都合の良い時間に会館へお越しください。

**10月10日(土) 13時～19時まで**

**10月11日(日)・12日(月)・13日(火) 10時～15時まで**

各組長さんには感染防止のため密集を避け、ランダムに会館へお越しいただき回覧資料をお渡しいたします。

11月の常会については、10月の「まめど」にてお知らせいたします。

○大豆戸町内会 会長 吉田 亙

☆問合せ 大豆戸町内会 副会長 福崎 克代